

「全学的な男女共同参画推進フォーラム」アンケート

日時 2011/9/21(水) 10:00~13:00
場所 熊本大学 くすの木会館
内容 講演会「大学執行部 男女共同参画のすすめ」
長崎大学 副学長 大井久美子氏
参加者数 75人

1. あなたのプロフィールを教えてください。

性別(男性、女性) 年代(20代、30代、40代、50代、60代)
職業・職種() 所属()

2. 講演内容は有意義でしたか？また、どのような点が有意義でしたか？

【有意義と感じた点】

【30代】

- ・他大学の取り組みを知ることが出来た。熊大が男女共同参画事業を良く進めていることも実感出来た。
- ・女性率が4割以下は差別あり、という判断。
- ・大井先生に元気づけられました。また、数値目標として挙げることの重要性を改めて知ることができました。

【40代】

- ・長崎大学の運営、特に男女共同参画への取組についてよく理解できた。
- ・大井先生の実行力を感じられたところ。
- ・推進のためには強いリーダーシップが必要であることを、具体例を示しつつ明示された点。

【50代】

- ・大井先生が長崎大学の取組を紹介されたこと。
- ・他校の具体的な取組を知ることが出来た。現状認識できる具体的なデータの提示。

【60代】

- ・講師の理念・意思・信念に触れることが出来た。→勇気づけられた。何かしなくてはということを含み、いろいろ考える機会になった。
- ・推進の具体策を知ることができた。

3. 本日の講演を通して、本学が男女共同参画を推進していく上で、重要と感じたことや、やるべきだと感じたことを挙げてください。

【30代】

- ・研究補助者を長崎大は「大学院生や学生、その他…」と記載していたが、熊大も奨学金制度のように上手に学生雇用をすすめて、マッチング形式のように運用してくれれば良いのに、と感じます。
- ・勢いのある女性リーダーの存在。
- ・数値を明確にした目標。

【40代】

- ・任期制についての考え方の確認。
- ・実行力のある方が先頭に立たなければならない。

【50代】

- ・目標に向かって進むのみ。
- ・女性研究者の雇用促進
- ・育児支援

【60代】

- ・副学長の1人を女性とする。

4. 熊本大学が平成19年3月26日に策定した「熊本大学男女共同参画推進基本計画」をご存じでしたか？また、計画内容で、第一に推進したいところを挙げてください。

【第一に推進したい内容】

【30代】

・本当に推進して欲しいのは、「上司・周囲の理解・配慮」だけど、セミナー・シンポジウムを開催したところで、考えを変えて欲しいような人は参加しないままだと思います。セミナー開催形式をよく考えたほうが良いと思います。

【40代】

・職場環境の整備

【50代】

・女性研究者雇用促進

・育児支援

・育児・介護を問わず、男女を問わず、家庭生活との両立支援。

・苦情申し立て、救済システムの整備。

5. どのような施策があれば、本学の男女共同参画がより推進されると思いますか？

【30代】

・女性に限らず、男性も積極的に帰宅時刻を早めるよう、無理やりにもでも生活を変えさせる。タイムマネジメントをきっちりとして仕事の効率を上げさせる。

・考えておきます。

【40代】

・働きやすい環境整備と業務の効率化

・具体的数値の設定

・男性並みに働ける女性を増やす。男女共同参画を目指すのではなく、真に女性の特性を踏まえた参画を目指していくことが必要だと思う。個人的には、小学生までを対象とする休日・夜間・宿泊も可能な託児制度を整備することを望みます。

【50代】

・環境の支援

・育児・介護支援の充実

・女子学生へのロールモデルの充実

・副学長のうち1人を女性にする。

・コーディネーターに男性も1人は居ていただきたい。

6. 第2部に参加された方にお尋ねします。意見交換会は有意義でしたか？また、どのような点が有意義でしたか？

(とても有意義、ある程度有意義、あまり有意義でない、有意義だと感じなかった)

【有意義と感じた点】

【30代】

・他の先生方の意見にうなずける部分が多く、それを学長や理事が聞いてくださったので意義があったと思います。

・多様な事情を知り得た点。

【40代】

・自分の意識が高まったところ。

【50代】

・日頃接触のない他部局の研究者や事務の方の話を聞くことが出来た。

【60代】

・講師のお考えをさらに深くお聞きすることが出来た。

7. その他、ご意見ご感想がありましたらお書きください。

・こういう会は、おそらく来る人は来る、来ない人は来ない、というものだと思います。啓発活動にするならば、必須にしなければまったく意味がないと思います。

- ・もっと女性同士がフランクに話し合える場(メーリングリスト?)の提供があればと思います。
- ・このような機会をありがとうございました。とても刺激を受けました。
- ・古い考えの教授の先生もおられるようなので、教授の教育をすべきである。
- ・様々な問題があるが、改善に向けてなんらかの動きや働きかけが可能であることがわかり、良かった。
- ・この様な会を今後もお続けくださいますよう希望いたします。

ご協力ありがとうございました

国立大学法人熊本大学 男女共同参画推進室(電話/ファックス:096-342-3281)